

Q. 何故、“介護”に関わる仕事に？

介護の仕事に就いたきっかけは人それぞれ。憧れて就職した人ばかりではないけれど…今回は情熱的に仕事をしている若い介護職のみなさんに集まっていただき、介護のこれからについて話し合いました。



なかほま たかゆき
中浜 崇之さん
NPO法人Ubdobe理事、社会福祉法人
滋雲福祉会 グランアークみづほ開設準
備室 施設長。
東京都高齢者福祉施設協議会 情報・
広報室アドバイザー。

介護の仕事を選んだ 5人の物語

——中浜 介護福祉は魅力的な仕事です。もちろん大変なこともあります。楽しいから続けています。今回の座談会では、介護施設の職員として活躍している皆さんと、介護職の楽しさは、どのようにしたら若い人たちに伝えられるのか一緒に考えてみます。

私は介護の仕事をして15年ほどしてきました。特別養護老人ホームで働いた後、仲間たちと独立開業して、一緒に小さなデイサービスを経営している時期もありました。今は介護施設の管理職をしながら、介護の魅力を社会へ伝える活動もしています。

ます。

原

介護業界の仕事を始めました。1年ほど前から生活相談員として働いていました。仕事内容はがらりと変わったけれど、お年寄りの生活に寄りそうという根本は同じなのでそれほど戸惑いはありません。子どもの頃から身内の介護を見て育ちました。親たちが自宅と病院のどちらで看取りをするのか話していたことを覚えています。祖母と一緒に暮らしていたことの影響もあって、大学進学は社会福祉学科に入學しました。就職活動では、多くの同級生たちが医療ソーシャルワーカーを選びました。しかし私は、相談員として働くためには介護の現場経験が必要だと思い、介護施設に就職しました。

松坂

この仕事を始めて4年目です。失敗してしまい嫌なことも沢山ありますが、楽しく働いています。まだ21才ですが、最近はお利用者の気持ちに寄り添うことができるようになってきました。介護の仕事に興味があったわけではありません。将来の夢などもないような高校生でした。そんなとき、母が足の重い病気になってしまい、それからは機能訓練やケアのことが気になるようになって

東京都高齢者福祉施設協議会とは？

東京都高齢者福祉施設協議会（高齢協）は、社会福祉法人東京都社会福祉協議会（東社協）の業種別部会連絡協議会に属する部会の一つとして、東京都内の特別養護老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム・地域包括支援センター・在宅介護支援センター・デイサービスセンター等を会員とする組織です（会員数約1200施設・事業所）。

阿部

都内のグループホームに勤務して4年目です。22歳の時、最初の所属は特別養護老人ホームでした。子どもの時、自営業をしていた両親は忙しくて、祖父と多くの時間を過ごしていました。高校生のとき、祖父を介護していた母がヘルパー2級を取得して、特別養護老人ホームで働き始めたことに影響され、福祉系の大学に進学しました。だから母は介護職の先輩ですね。学生時代には障害者施設や児童福祉施設でも実習をしましたが、就職活動で見学した介護施設に就きました。このごろは介護の仕事を選んで良かったと思っています。子どもが生まれて育休を取得したときも、職場の人たちはサポートしてくれました。子育てとの両立がしやすい職場です。家では子どもたちの食事にも意をしますよ。主夫をしています。

畠中

介護の仕事を始めると3年目です。高校生のときに介護施設で配膳のアルバイトをしていました。その施設で出会った介護士さんが、ご利用者のことをとても詳しく知っていて、その仕事をしている姿がとてもカッコよくて憧れました。それで介護の資格を取るために専門学校へ進学しました。今の職場は学生の時の実習先です。

木村

介護職員は10年目、介護士と生活相談員を兼務しています。今の職場は定員が240床の大規模な特別養護老人ホームなので、とても賑やかです。高校生の時、障害者の福祉施設へ訪問する授業があり、2日間の体験をしました。そこには18歳から65歳の人が入所してたのですが、自分の年齢と近い人が寝たきりでご飯を食べさせてもらっている姿を見たことはとてもショックでした。そういった人たちがいることを知らなかった。しかし働いている職員のみなさんは笑顔でも楽しそうな雰囲気の中、ケアをしていました。それでこの仕事に魅力を感じ、介護福祉士になろうと進路を決めました。高齢者施設には専門学校の実習の時に初めて行きました。実習課題が自分で支援計画を立てることで、片麻痺のご利用者を担当したのですが、その方の笑顔が忘れられなくて、この仕事に就きたいと思うようになりました。

介護の仕事、 私はここが好き

——中浜 まだ世間には、この仕事の魅力が十分に伝わっていないと思います。実際に仕事をしてから気がついた、



はら わかこ
原 和歌子さん
社会福祉法人愛隣会
養護老人ホーム 白寿荘 生活相談員。
入職3年目。



目次

中浜 崇之 × 若手介護職員
Q. 何故、“介護”に関わる仕事に？ …… 1-3
地域貢献活動
「つながれひろがれちいきの輪」 …… 3
トークイベント
「東京の介護ってすばらしい！」 …… 4



桜さん
社会福祉法人 楽友会
特別養護老人ホーム 白楽荘 介護職員。
入職3年目。

べられることが幸せだと話していました。別の職員は排泄が人間にとって一番大切なことで、ご利用者にはその気持ち良さをもち続けてほしいとこだわっていました。介護士には、それぞれ譲れないこと



木村綾乃さん
社会福祉法人 池上長寿園
大田区立たまがわ高齢者在宅サービスセンター 介護職員、生活相談員。
入職10年目。

人生はこの人(松坂)にお任せしますから」と言っていたことが、とても嬉しかったです。ご利用者から叱られることもありますが、それでも翌日には「今日は元気そうね」と逆に気にかけていただけることが嬉しいです。

正しく評価してもらえていないと思います。食事や車いすの介助をするときも、専門的な知識や技術が必要なので、それでもできる仕事ではないけれど、それほどの仕事にも言えること。中学校や高校の職業体験で介護施設に行くことはいいと思います。その年齢で介護施設見学は、介護職のイメージを新しくすることにつながるでしょう。

介護職の良さを教えてください。

——木村 デイサービスの仕事ではご利用者とお話しします。そのときに戦時中や疎開のことを聞きました。あるご利用者からは、「昔は、女性が学ぶことが難しかったのよ」と言われて、今の自分がどれほど幸せであるのか、身にしみてわかりました。それに90代の方たちはとても我慢強いなと思います。思ったことがあっても職員や他のご利用者を気づかい我慢されることもあります。そうした姿勢は、私も見習いたいなと思っています。そしてご利用者からお聞きした昔の話を私たちが将来へつないでいくことが大切だと感じています。保育園児がデイサービスに来てくれる日があるのですが、いろいろな世代の人たちとの交流の機会をつくることも私たちの仕事です。

があります。そのことを話し合える職場はとても面白いです。福祉の職場には様々な職員がいるけれど、自分と同じような志や気持ちの人と出会えたら、この仕事はもっと楽しくなると思います。

——中浜 チームワークが大切な職場だと思っています。何人かの職員と一緒に仕事をやり遂げたときは達成感があります。それから、ご利用者と雑談しているときはいちばん楽しいですね。

介護の仕事をポジティブに伝えよう

——松坂 ご利用者にとって私は孫のような世代ですから、本当の孫のように気にかけてください。自分の祖父母は幼い頃に亡くなっており、ほとんど記憶がありません。だから今は、「この方が(自分の)お婆ちゃんなんだ」と思いながら仕事をしています。19歳で入職してすぐの頃、初めて担当したのが100歳になる女性でした。その方に「残りの

——中浜 介護の仕事をする仲間を増やすためにできることはありませんか。もっとポジティブにこの仕事のことを伝えていけば、社会が抱いている介護のイメージを刷新できるのではないのでしょうか。

——松坂 現場の職員が楽しく仕事をしたいれば、人は自然と集まってくると思います。介護の仕事

——阿部 介護の仕事をしていて良かったのは金銭面のことです。家を建てたときに住宅ローンを組み、審査を通過できるか心配していました。しかし、社会福祉法人に勤務していることを評価していたら、無事に借り入れができました。あまり知られていませんが、介護の仕事は社会的に高く評価されていることを実感しました。

——中浜 (給与面の)待遇について誤解されている部分もありますね。いろいろな加算もつくようになりました。営業職のようなサービス残業も少ない業界です。時給換算すると、悪くない金額ですよ。政府からは70歳まで働きましょうという話が出ていますが、訪問介護やデイサービスであれば、そういった年齢まで働けます。長く働きやすいことも介護の魅力ですね。

——原 「福祉の仕事をしていて偉いね」と友人などから言われることに、何でそう思うのと反発してしまいます。なにも特別なことではありません。自分も高齢になったとき認知症を発症するかもしれないし、おむつだって使うでしょう。介護は他人事ではないのに、職業として

——松坂 私は介護の仕事というよりも、要介護の高齢者に対しての世間のイメージが気になります。ほとんど話せず、何もできずにいる方たちだと思われています。実際には競馬好きの方だとか、色々な趣向を持っているということを知ってもらいたいです。

——原 何もできない人たちではなく、専門職が支援することでできるようになります。ご利用者と一緒にできることを増やすのが私たちの仕事です。もっとポジティブな視点を持たないといけないと思います。介護の仕事についてネガティブなイメージを発信しているのは、今働いている自分たちです。介助の方法を工夫することで、機械式の特洗浴から一般的な浴槽での入浴ができるようになる方もいます。施設全体で仕事のやり方を見直していくことで、ご利用者ができることを増やせます。ご利用者からいつも、「ごめんね」と言われるのですが、私は謝られるためにケアの仕事をしているわ

——阿部 介護の仕事をしていて良かったのは金銭面のことです。家を建てたときに住宅ローンを組み、審査を通過できるか心配していました。しかし、社会福祉法人に勤務していることを評価していたら、無事に借り入れができました。あまり知られていませんが、介護の仕事は社会的に高く評価されていることを実感しました。

——中浜 (給与面の)待遇について誤解されている部分もありますね。いろいろな加算もつくようになりました。営業職のようなサービス残業も少ない業界です。時給換算すると、悪くない金額ですよ。政府からは70歳まで働きましょうという話が出ていますが、訪問介護やデイサービスであれば、そういった年齢まで働けます。長く働きやすいことも介護の魅力ですね。

——原 「福祉の仕事をしていて偉いね」と友人などから言われることに、何でそう思うのと反発してしまいます。なにも特別なことではありません。自分も高齢になったとき認知症を発症するかもしれないし、おむつだって使うでしょう。介護は他人事ではないのに、職業として

——松坂 私は介護の仕事というよりも、要介護の高齢者に対しての世間のイメージが気になります。ほとんど話せず、何もできずにいる方たちだと思われています。実際には競馬好きの方だとか、色々な趣向を持っているということを知ってもらいたいです。

——原 何もできない人たちではなく、専門職が支援することでできるようになります。ご利用者と一緒にできることを増やすのが私たちの仕事です。もっとポジティブな視点を持たないといけないと思います。介護の仕事についてネガティブなイメージを発信しているのは、今働いている自分たちです。介助の方法を工夫することで、機械式の特洗浴から一般的な浴槽での入浴ができるようになる方もいます。施設全体で仕事のやり方を見直していくことで、ご利用者ができることを増やせます。ご利用者からいつも、「ごめんね」と言われるのですが、私は謝られるためにケアの仕事をしているわ



松坂一穂さん
社会福祉法人 一誠会
看護小規模多機能型居宅介護事業所 第二倍楽園ホーム 介護職員。
入職4年目。

事長く続けている人には、この仕事に対する思いがあまりありません。だから職員のやりたい気持ちを引き出すことができたならば、自分も楽しく働き続けられます。



阿部智祐さん
社会福祉法人 泉陽会
第三光陽苑 いずみグループホーム 介護職員。
入職4年目。

事長く続けている人には、この仕事に対する思いがあまりありません。だから職員のやりたい気持ちを引き出すことができたならば、自分も楽しく働き続けられます。



けではありません。そうではなく、「ありがとう」と言ってもらいたいのです。そうであればお互い前向きな気持ちになれるし、笑顔も増えるでしょう。

介護の仕事で かなえたい夢とは

——中浜 仕事でどのような目標をお持ちですか。

——阿部 自分の親が要介護になったときに後悔したくありません。自分で両親を看取ることがこの仕事のゴールだと考えています。だから今は、そのときを迎えるために経験を積んでいる時期なかもかもしれません。

——松坂 成り行きで始めた介護の仕事でしたが、実際にしてみると、とてもいい仕事でした。だから同じ介護職の方

たちに、一緒に働きたい、こういう介護士になりたいと思ってもらい、自分たちとご利用者が楽しいと思える場所をつくっていききたいと思います。

——原 私も、介護の仕事に携わる新人職員を大切にしていきたいと思えます。新人が抱えている悩み事は多様です。そのことを私たちは忘れてしまっているかもしれません。新人たちが相談できるような場所をつくりたいです。

——畠中 介護の仕事をはじめてまだ3年目ですが、入社してからこれまで技術を積み重ねてきました。最近ようやく、どうしたら上手く介護できるか、人に聞かなくてもご利用者を見れば分かるようになってきました。どういった介護が正しいのかはまだ分かりません。それでも、介護現場の都合でご利用者に我慢をさせるようなことはしたくありません。職員のことを気づかいながらデイサービスや施設で過ごしている方は少なくないと思います。完全なストレスフリーというのは難しいけれども、残りの人生は笑って過ごしてもらいたいです。

——中浜 介護の仕事をより良くするためにも、皆さんの思いは、まず身近な友人たちに伝えてみましょう。ここで皆さんと話したことは、簡単に答えが見つかるような問題ではありません。介護の現場で若手職員の皆さんが感じていることをポジティブに伝えることで、介護のイメージはもつと良くなります。今日はありがとうございます。

(2018年10月24日飯田橋にて)

地域貢献活動の実践報告会 を開催しました!



「つなぐれひろぐれちいきの輪 in TOKYO」とは?

高齢者福祉施設がお互いに協力しながら、地域によりそうためのイベントや交流会を行うキャンペーンとして2016年にスタートしました。だれもが安心して暮らせるまちづくりのために、地域に暮らす方々がつながり、その輪がひろがることを目指し、毎年9月～11月に実施しています。3年目を迎え、複数施設や東京都高齢者福祉施設協議会（以下高齢協）会員以外の福祉施設や団体との協働も目標としています。（通称「つなひろ」）



実践報告会の様子

2018年12月20日に開催した「つなぐれひろぐれちいきの輪 in TOKYO」の実践報告会には、高齢協会員の他、ボランティア団体や社協、自治体、一般の方など76名の参加を頂き、今後のひろがり期待される集いとなりました。

実践報告は、126の取組の中から、テーマ別に以下の4事例の発表を頂きました。

情報交換会では、10グループに分かれ、積極的な意見交換とグループ発表が行われました。その中で、「主役は住民！住民の顔が見える所まで行き、もがきながら進めていくことを学んだ」など、人材不足にも負けず、「ちいきの輪」づ



盛り上がった情報交換会

くりに取り組み邁進する意義を改めて考える有意義な会となりました。

今後も「つなひろ」が高齢協の取組として進化し、そこでのつながりが様々な壁を越えてちいきの輪を広げていくものとなるよう、更に工夫していきたいと思えます。

4つの実践報告

①「ちょっとよりみち癒しの茶店」 社会福祉法人 三幸福祉会 癒しの里西小松川

地域住民の方が気軽に立ち寄れる茶店を施設内に開いた事例。地域課題に共に寄り添う実践のきっかけを聞くことができました。

②「大泉西小学校応援団まつり」 社会福祉法人 芳洋会 サンライズ大泉

小学校をはじめとする多様な団体との協働・連携に参画。子ども向け介護体験コーナーを通じて地域との関係づくりが深まっていると、感じられました。

③「にこにこ清風食堂」 社会福祉法人 賛育会 清風園

施設と地域住民による子ども食堂の取組み。施設だけでなくボランティアの方の貴重な報告からちいきの輪をひろげる様子を聞くことができました。

④「Ori cafe (オリカフェ)」 社会福祉法人 福信会 麦久保園 社会福祉法人 渓流会 草花苑

2法人で出張図書館や出前講座を開きながら地域交流の場をつくる取組み。地域の声にアウトリーチしながら、多角的な視点で分析し、運営する様子を学びました。

トークイベント

現場職員が語る“介護の魅力”とは？

『東京の介護ってすばらしい!』開催



2018年12月1日(土)に東京都高齢者福祉施設協議会(高齢協)主催によるトークイベント「東京の介護ってすばらしい!」を開催しました。当日は、「東京の介護ってすばらしい! グランプリ」(※1)の表彰式をはじめ、イベントの終盤ではNPO法人Ubdobe理事の中浜崇之さんの進行のもとで、フリーアナウンサーの町亞聖さん、グランプリ最優秀賞受賞の3名、東京ケアリーダーズ(※2)の2名によるトークセッションが行われました。こちらではその内容をお届けいたします。

※1:高齢者福祉施設における日常のさまざまな場面にスポットをあてながら、介護の仕事の魅力を広く伝える目的によって昨年度より開催しているグランプリです。本年度は、①事業所・施設が公開する「ホームページ」部門、②高齢者福祉施設でご利用者に提供する「ランチ」部門、③日頃の想いを伝える「メッセージ」部門の3部門について、高齢者福祉施設・事業所の職員・ご利用者・ご家族より応募いただきました。

※2:東京都内の高齢者福祉施設・事業所で働く若手介護職員によるユニットです。自分たちの言葉で介護の魅力を伝えることを目的に活動を行っています。



写真右から、中浜 崇之 NPO法人Ubdobe理事、社会福祉法人滋雲福祉会 グランアークみづほ開設準備室 施設長。東京都高齢者福祉施設協議会 情報・広報室アドバイザー。町 亞聖 フリーアナウンサー、東京都高齢者福祉施設協議会アンバサダー。石塚 勇次 社会福祉法人北野会 マイライフ徳丸 人材開発研究室 (「東京の介護って素晴らしい! グランプリ2018」ホームページ部門最優秀賞受賞施設)。井村 亮太 社会福祉法人たま紫水会 みたか紫水園 管理栄養士 (「東京の介護って素晴らしい! グランプリ2018」ランチ部門最優秀賞受賞施設)。柴田 由紀子 社会福祉法人東京蒼生会 大森老人ホーム 管理栄養士 (「東京の介護って素晴らしい! グランプリ2018」メッセージ部門最優秀賞受賞者)。高橋 雅之 社会福祉法人たま紫水会 みたか紫水園 介護福祉士 (東京ケアリーダーズ)。小泉 沙耶加 社会福祉法人アゼリヤ会 みやま大樹の苑 介護福祉士 (東京ケアリーダーズ)

中浜 介護の魅力を伝えるにはどうすればよいと思いますか? 町 一言で介護の魅力を表現するのは難しいですが、介護は一人一人の人生に寄り添う仕事なので、マニュアル通りにやればいけないわけではないと思います。母の介護をしていた時は、いつも「もし自分なら」と

高橋 身体介護だけでなく日常を快適にするために、職員ができることが多様にあります。自分の特技が活かせる部分があると現場の中でやりがいがあり、ご利用者に愛着も湧きます。どう喜んでもらうかを考えることでスキルアップにつながります。広い窓口で力を活かせる機会を

柴田 福祉業界に来る方は人のために何かしたいという想いが強いと思います。そして差を上げるのではなく、自分が成長する良い機会を持つと思うと見方が全然変わります。最終的に自分の成長のために、自分がどう成長できるかを自分に問いかけることができればだいぶ違うと思いますね。

井村 介護はイメージの悪さが先行してしまっていると思います。一度経験してもらえればイメージが変わるのではないのでしょうか。

石塚 私は以前に福祉の人材会社の仕事をしました。いろんな方と話して印象に残るのは、みんな自信がないということです。すごいことをしているのに、自分たちはこのくらいの仕事しかしてないと言っている人が多いです。働いている人たちが自信を持ってたら、周りにも魅力が伝わっていくと思います。

考えるようにしていました。母には言語障害がありましたので、何を求めているのかなど先回りする想像力を求められたからです。家族であっても100%理解することは難しいと言われていますが、理解しようとするプロセスがとても大切です。自分が感じたままに目の前の人をどれだけ大事に思っているかを、拙くても良いので自分の言葉にできれば介護の魅力は伝わると思っています。

中浜 楽しいところには人は集まらないと思います。介護の仕事は楽しい、自分たちがキラキラしていることを多くの人に見てもらおうと人が集まるのではないのでしょうか。一つの施設にとどまらず、東京全体、業界全体でレベルアップしていきたいですね。本日はありがとうございました。

町 先ほど介護にはマニュアルがないと言いましたが、働いている介護職もそれぞれ個性的であることが介護の魅力につながると思います。「町さんが介護を経験していたとは」とよく周囲の人から驚かれますが、福祉らしくない私が介護の問題に取り組むことが、知らない人に魅力を伝えることに繋がればと思っ

中浜 現場の一人一人がやりがいを感じており、それを自信持ってもらって外に出せれば良いですね。やってみたいという思いがある。「介護職としての自分を認められる環境づくり」をすることが魅力を発信するポイントかと思っています。

小泉 介護はマイナスイメージが多すぎて大変なこともあります。そればかりでなくうれしい楽しい新鮮な発見があります。少しでも興味がある方は足を踏み入れてほしいです。私は東京ケアリーダーズとして介護の魅力を伝えていきたいと思っています。

つくるために「まずは始めてみませんか」ということが必要だと思えます。自分の力を活かせることが伝われば介護がオープンになっていくのではないのでしょうか。

高齡協 TOPICS
第14回高齢者福祉実践・研究大会
・アクティブ福祉 in 東京'19の日程が決定
日時:平成31(2019)年9月30日(月)
場所:京王プラザホテル(新宿区)
・高齡協ホームページをリニューアル
URL, QRコードは1面を参照
・高齡協Facebook更新中
https://www.facebook.com/tokyokourei

高齡協 情報・広報室 室長コラム
政府は昨年末、2019年度予算案を閣議決定し、医療や介護などの社会保障関係費は、3兆4兆5兆87億円と過去最大となりました。
今年10月の消費税率引き上げに伴い、介護報酬もプラス0.39%の報酬改定が行われます。特に、「経験・技能のある介護職員」において月額8万円、または処遇改善後の賃金が全産業平均賃金である年収440万円以上となる者を設定することなどが示されました。
一方、「経験・技能のある介護職員」以外の「その他の介護職員」はその1/2以下、さらに、「その他の職種」はその1/2以下と、事業所内における不均衡も危惧されます。
この他、基準費用額の問題や、改正入管法に基づく外国人労働者の受け入れの問題など、福祉・介護を取り巻く課題はまだ山積しています。
東京都高齢者福祉施設協議会は、本号に登場している様々な職種、全ての職員の方々がやりがいをもって働ける職場づくりを目指して、今後も西岡修会長を中心に様々な課題を解決するために活動を行ってまいります。
情報・広報室 室長 水野 敬生